

平成30年(2018年)9月26日(水)
豊中市役所第一庁舎6階教育委員室
午前9時30分～10時30分

平成30年度(2018年度)第2回 豊中市総合教育会議

次 第

1 開会

○市長あいさつ

2 出席者の紹介

3 案 件

- (1) 「豊中市の教育及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」素案について
- (2) その他

配付資料

- 豊中市総合教育会議名簿 資料1
- 豊中市の教育及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱 素案 資料2

平成 30 年度(2018 年度) 第 2 回 総合教育会議名簿

※敬称略

長内 繁樹	豊中市長
岩元 義継	豊中市教育長
船曳 弘栄	豊中市教育委員会委員 (教育長職務代理者)
奥田 至蔵	豊中市教育委員会委員
藤原 道子	豊中市教育委員会委員
橋本 和明	豊中市教育委員会委員
森 由香	豊中市教育委員会委員

(事務局)

榎本 弘志	政策企画部長
佐野 健二	政策企画部 企画調整課長
石村 知子	政策企画部 企画調整課
福山 隆志	政策企画部 企画調整課
田中 克嘉	政策企画部 企画調整課
岩下 良輔	政策企画部 企画調整課
定光 絵里	政策企画部 企画調整課

グローバル化や情報化、技術革新などにより、市民のくらしや価値観は大きく変化しつつあります。こうした中、子どもたちには自らの人生を切り拓く力を育み、誰もが豊かな人生を送ることができる環境をつくることが求められています。

ここに、豊中市の教育及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を示し、行政をはじめ、市民や地域の各種団体、事業者である企業や NPO、大学などの多様な主体による協働のもと、教育文化先進都市をめざした取組みを進めます。

平成 年(年) 月 日

豊 中 市 長 長 内 繁 樹

<基本理念>

子どもを真ん中に、誰もが輝き、夢と希望にあふれる未来を創造します。

<方針>

1. すべての子ども、若者が自分の人生を切り拓く力を育む

子どもたちが育ち、学び、そして自立できるよう切れめのない支援を行います。

(1) 学校教育を充実する

小学校全学年の35人学級編制や、庄内地域における小中一貫校の特色ある教育、ICT活用などを進め、子どもたちの学力・体力・人間力の向上を図ります。また、学校施設の改修、改築、長寿命化などを計画的に進め、学習環境を充実します。

(2) 学校園、家庭、地域で子どもたちを育む

学習機会や体験活動など子どもの居場所づくり、世代間交流の促進や担い手の育成など、市民力や地域力をいかした家庭教育支援や地域教育支援を進め、学校園、家庭、地域の連携を促進します。

(3) 若者の自立を支援する

誰もが社会の一員として活躍できるよう、就学や就労、社会参加などを進める取組みを行うとともに、学生から社会人への移行期の支援や、困難な状況に直面している若者への支援に取り組みます。

2. 誰もが豊かな人生を送ることができる環境をつくる

誰もが学び、健康で生きがいをもって暮らせる場や機会の充実を図り、社会で活躍できる取組みを進めます。

(1) 生涯学習を充実する

多様な学習機会の充実や、学びの成果を生活課題や地域課題の解決に向けた取組みに活かすための場や機会づくりを進めます。また、次代の地域を担う人材づくりを進めます。

(2) 文化芸術・スポーツを推進する

文化芸術活動を充実させ、歴史・文化遺産を大切に受け継ぎ、魅力あふれる市民文化の創造に取り組みます。また、生涯を通じて健康で生きがいをもって暮らせるよう、市民がスポーツできる場や機会の充実を図ります。